



中国労災病院

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院
広島県指定がん診療連携拠点病院

◎ホームページにも、いろいろな情報を掲載しています。
ぜひご覧ください

中国労災

検索

病院理念

患者中心の良質な医療と地域医療への貢献

**検査室だより ~塩分について~**

私たち日本人は、平均して1日に約11gの塩分を摂っています。

なお、食事に含まれる塩分の取りすぎは、高血圧や心臓病の危険性が高くなり、さらに腎臓病の患者様では、腎臓に余分な負担をかけることとなります。

日本高血圧学会では、これらの病気を防ぐために、**1日の塩分の摂取量の目標に6g未満**を勧めています。

普段、私たちの食事に含まれる塩分は腸から吸収され、からだの血液に溶け込み、余分な塩分は尿や汗に排泄されていきます。

私たちが日常の食生活において、実際に塩分を、何グラム摂取しているかを知ることが、健康管理に役立つことと思われま

す。中国労災病院中央検査部では、血液と尿に含まれる塩分濃度を測定し、測定値を日本高血圧ガイドラインの計算式を利用して、摂取した推定食塩量を報告しています。

呉地区は、地域の食材を活かした健康に配慮したヘルシーグルメが有名で、呉市民による減塩活動が盛んな地域です。

減塩に取組み、健康長寿をめざしていきましょう。

**基本方針**

- ・個人の尊厳と権利を尊重し、高度で安全な医療を推進します。
- ・地域と連携し、救急から慢性期まで一貫した医療を行います。
- ・周産期医療を充実させ、未来を担う子供たちを支援します。
- ・高度専門的な医療に基づいた勤労者医療を進めます。
- ・優れた人材を育て、働きがいのある職場を作ります。

HMネット(ひろしま医療情報ネットワーク)に参加しています。

HMネットとは、広島県と広島県医師会が構築し運営する「ひろしま医療情報ネットワーク」の愛称です。

現在「11医療機関」からの参加があり、約280名の患者さんから同意をいただき診療情報開示カードを発行しております。

診療情報開示カードを他の「HMネット参加病医院」に提示すると、当院での診療情報を医師が閲覧できます。

患者さんの診療情報をHMネットに参加したかかりつけ医と共有することで、検査や投薬の重複を防ぐことができ、身体的、経済的な負担を軽減します。ぜひご活用ください。

※「診療情報開示カード」を希望される方は、ブロック受付の担当者にご相談下さい。

10月から

国民健康保険の保険証が新しくなります。

国民健康保険の有効期限は9月30日(月)です。10月以降はお手元の古い保険証は使用できませんのでご注意ください。

1ヶ月に1回、保険証の提示をお願いしております。受診の際は保険証の有効期限を確認のうえ、ご持参いただきますようお願いいたします。

看護師復職支援研修 ~私たちが復職をサポートします~ ◆◆もういちど、働いてみませんか??◆◆

対象 助産師、看護師免許を取得していて、近い将来看護職で就業を考えている方

日時 希望日の8:30~12:30

場所 中国労災病院

費用 無料

詳しくは院内掲示板または当院ホームページ(<http://www.chugokuh.rofuku.go.jp>)をご覧ください。

